

鹿島建設株式会社

所在地 東京都港区元赤坂 1-3-1

従業員数 8,129人

事業内容 建設事業、開発事業、設計・エンジニアリング事業ほか

(令和5年3月末現在)

健康経営に取り組むようになったきっかけ

2006年に着任した本社の現産業医は、健康管理センターにおける医療活動の充実を図るとともに、全国に散らばる支店や工事事務所に頻繁に出向き、全社的な健康管理活動の推進に注力してきた。その過程で、事業所が全国に散在し、多数の工事現場を抱えるという当社の特性から、社員全体の健康管理を大きく前進させるには、従来の方法だけでは限界があることを痛感していた。このような状況下、「従業員の健康保持・増進のための取組みは将来的に収益性等を高める投資である」とする健康経営の概念を取り入れることで、全社が一丸となって社員の健康の保持・増進を一層進めることができるものと確信し、健康経営の必要性を広く説くようになった。このような経緯により、2015年より本格的に健康経営に取り組むようになり、その後、グループ企業やサプライチェーンに対しても、健康経営に関する啓蒙活動を広く展開している。

特に力を入れた取組みとその効果

女性活躍を推進するための活動の一環として、2022年10月に「働く女性の『健康』に関する動画」3篇（「女性のカラダについての基礎講座」「更年期の知識」「女性のカラダに関する管理職研修」）を作成し、イントラで公開した。また、2023年2月には、オムロンヘルスケア(株)、第一生命保険(株)、(株)丸井グループの三社と協同して「更年期に関するセミナー」を開催し、著名な専門医による講演と、参加4社の幹部社員によるパネルディスカッションを行い、Webで広く公開した。社内における女性の数が着実に増えつつあるところ、こうした地道な活動により、一歩ずつではあるが女性に関する知識をより広くより深く身につけてもらうことができている。



健康管理センターのスタッフ



動画視聴の様子

ホームページ

<https://www.kajima.co.jp/sustainability/society/health/index-j.html>